

# 第4回 災害リハビリテーション 支援研修会

## 大規模災害時、重度障害者が生き残る道

2021年1月23日（土）13:00～14:30

主催：大阪府大規模災害リハビリテーション支援研究会  
大阪・兵庫頸髄損傷者連絡会

過去3回は世話人をしてくださっている、大阪急性期・総合医療センター（研修室）にておこなってききましたが、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン（Zoom使用）でおこなうことになりました。

オンラインで実施するなら「一人でも多くの方に参加していただきたい！」と考え準備を進めてきました。

★今回は災害時の避難支援等を実効性のあるものとするため、避難行動要支援者名簿の作成と併せて、個別に避難行動要支援者と具体的な打合せを行い、避難方法等について作成を進めていこうとされている個別計画について学びたいと思います。

Zoom オンライン配信で開催します！  
定員50名（先着順・1/20〆切、Zoom  
接続練習日・1/21・16～17時頃）

※参加無料

参加申込みメールを頂いた後、当日までに担当者から招待URLをお送りします。オンライン開催のため各自におけるインターネット環境及びパソコン・スマホの準備、Zoomの事前ダウンロードが必要になります。

### 【プログラム】

- はじめに：「頸損連絡会で個別計画を作成されている人はいるの？」  
大阪頸髄損傷者連絡会 島本義信
- 講演：「災害時個別計画の必要性和災害に備えておくべきこと」  
講師：特定非営利活動法人ゆめ風基金事務局長 八幡隆司
- 「ディスカッション・まとめのお話」  
大阪医科大学リハビリテーション医学教室准教授 富岡正雄

テーマ 大規模災害時、重度障害者が生き残る道

対象 頸髄損傷当事者およびご家族・支援者・支援関係者等

日時 2021年1月23日（土） 13:00～14:30（ルーム開設は12:45頃から行う予定です）

場所 オンライン Zoomミーティングを使用予定（URLは申し込みメールにお送りします）

参加申し込み saigai\_rehabilitation@okeison.com（申込み受付担当：島本）



助成：JR西日本あんしん社会財団

世話人：大阪急性期・総合医療センター リハビリテーション科 土岐明子  
他、同センター 有志